

学校見学会Web配信 日程

- ・学校長挨拶
- ・説明 センターの機能について
 - 1 本校の概要
 - 2 聴覚障がい教育部門
 - 3 知的障がい教育部門
 - 4 外部への支援、教育相談など
- ・質疑応答
- ・アンケートのお願い



接続中のお願い

- ・視聴中はマイクをオフにしてください。
- ・発言時のみマイクをオンにしてください。



- ・何かトラブルが発生したときは、本校まで御連絡ください。
TEL:0154-57-9011
(チャット機能でお知らせいただいても対応いたします)



北海道釧路鶴野支援学校 学校WEB説明会

令和8年（2026年）5月15日（金）

Web配信時間 10：00～11：00

北海道釧路鶴野支援学校 総合支援部

学校長 挨拶

説明 センターの機能について

- 1 本校の概要
- 2 聴覚障がい教育部門
- 3 知的障がい教育部門
- 4 外部への支援、教育相談など

1 本校の概要



校訓
全力 前進 笑顔



【既存棟】
旧釧路西高校の校舎を改修

【増築棟】
2019年3月末に新築完成



学校所在地: 〒084-0924 北海道釧路市鶴野58番92

平成26年4月に開校した聴覚障がい教育部門(幼稚部・小学部・中学部)と知的障がい教育部門(高等部)を行う特別支援学校です。

「自立をめざして 明るく元気に 努力し続ける人を育てる」ことを目標に取り組んでいます。



©tsurunoshien HY

2つの障がい種に対応した特別支援学校

聴覚障がい教育部門

知的障がい教育部門

教育課程:内容を学年別に区分せず、段階で示している。

乳幼児相談室
と3つの学部

中学部

13~15歳

各教科の構成及び目標・内容等は、
小・中学校に準じている。

小学部

6~12歳

幼稚部

3~5歳

幼稚園に準ずる領域

乳幼児
相談室

0~2歳

学部	在籍数
幼稚部	3名
小学部	5名
中学部	1名
高等部	105名
合計	114名

高等部

16~18歳

5つの職業学科と
普通科

職業
学科

環境・流通サポート科

福祉サービス科

生産技術科

情報ものづくり科

食品デザイン科

各学科ごと
に作業種の
設定がある

普通科

作業なし

総合的な探究の時間、
職業の授業時間が多い

2 聴覚障がい教育部門（乳幼児相談室、幼稚部・小学部・中学部）

別冊資料を御覧ください

3 知的障がい教育部門（高等部）

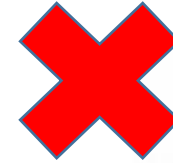
こう とう ぶ つう がく がた がっ こう
高等部は通学型の学校です



寄宿舍
ありません

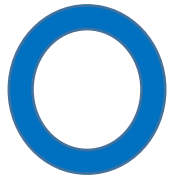


専用スクールバス
ありません



自転車通学はできません

鉄道、路線バス、徒歩などで毎日通学する学校です。



※通学については、教育相談時に個別の相談を実施しています。



こうとうぶ きょういくかてい
高等部は2つの教育課程があります

【普通科 週時程表】

	月	火	水	木	金
1	セルマネ	セルマネ	数学	セルマネ	職業
2	外国語	職業	セルマネ	総探	職業
3	音楽	総探	職業	数学	総探
4	道徳	総探	家庭	情報	総探
給食・休憩					
5	国語	保健体育	国語	社会	HR活動
6	コミュニケーション		美術	理科	

※セルマネ：「セルフマネジメント」の略称
 （自立活動を中心とした合わせた指導）

【普通科】

- ・作業学習の設定はない。
- ・職業、総合的な探究の時間の時数設定が多い。

（注意）高校と同じ教科名がありますが、内容や学習方法は違います。（知的障がいの教育課程）

【職業学科（5学科） 週時程表】

	月	火	水	木	金
1	セルマネ	セルマネ	数学	セルマネ	数学
2	情報	作業学習	セルマネ	総探	作業学習
3	音楽		家庭	国語	
4	道徳		職業	外国語	
給食・休憩					
5	作業学習	保健体育	国語	理科	HR活動
6			美術	社会	

【職業学科】

- ・作業学習がある。
- 1年生は週8単位時間、2年生は週9単位時間
- 3年生は週10単位時間
- 各学科ごとに行う。（専用の作業室がある）



各教科、セルマネなど全学科共通する学習があります。

こうとう ぶ がっか へんせい
高等部の学科編成

入学するには・・・
 受検前の教育相談の実施、入学者選考検査の受検が必要です。

◇各学科の定員は1学級8名です。令和8年度は6学科が設置されています。(学年定員48名)
 学科の設置については「公立特別支援学校配置計画」で決定されます。

学科配置の変遷

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
     	環境・流通サポート科												
	福祉サービス科												
	生活技術科		生産技術科										
	普通科												
	情報ものづくり科												
	食品デザイン科												
入学者数 (学科数)	19(2)	23(3)	23(3)	18(3)	24(3)	33(6)	36(6)	37(6)	48(6)	38(6)	29(6)	31(6)	48(6)

ふ つ う か
普 通 科

作業学習は
ありません。

かくきょうかとう がくしゅう とく しょくぎょう そうごうてき たんきゅう じかん ちゅうしん
各教科等の学習、特に職業や総合的な探究の時間を中心に、
じりつ ひつよう ちしき ぎのう たいど み っ
自立に必要な知識と技能態度を身に付けます。



©tsurunoshien HY

注) 高等学校の
卒業資格は
取れません。

「総合的な探究の時間」「職業」の授業、「現場実習」などの学習を連携させて学びます。

しよきよがつか
職業学科

せいさんぎじゆつ か
生産技術科

かみせいひん

紙製品づくり、窯業製品づくり、販売活動

とく

に取り組みます。

ようぎようせいひん

はんばいかつどう



©tsurunoshien HY



しよきよがつか
職業学科

じょうほう か
情報ものづくり科

じょうほうつうしんぎじゆつ かつよう こうげいひんとう せいさく はんばい
情報通信技術を活用し、工芸品等の製作・販売
とく
に取り組みます。



©tsurunoshien HY



しよくぎょうがつか
職業学科

かんきょう りゆうつう か
環境・流通サポート科

せいそう せいほん さぎょう
ビルクリーニング(清掃)や、製本作業などに
と く
取り組めます。



©tsurunoshien HY



しよきようがつか
職業学科

しよくひん か
食品デザイン科

じもとしよくざい かつよう しよくひん かいはつ かこう はんばい
地元食材を活用した食品の開発、加工、販売
とく
などに取り組みます。



©tsurunoshien HY



しよくぎょうがつか
職業学科

ふくし か
福祉サービス科

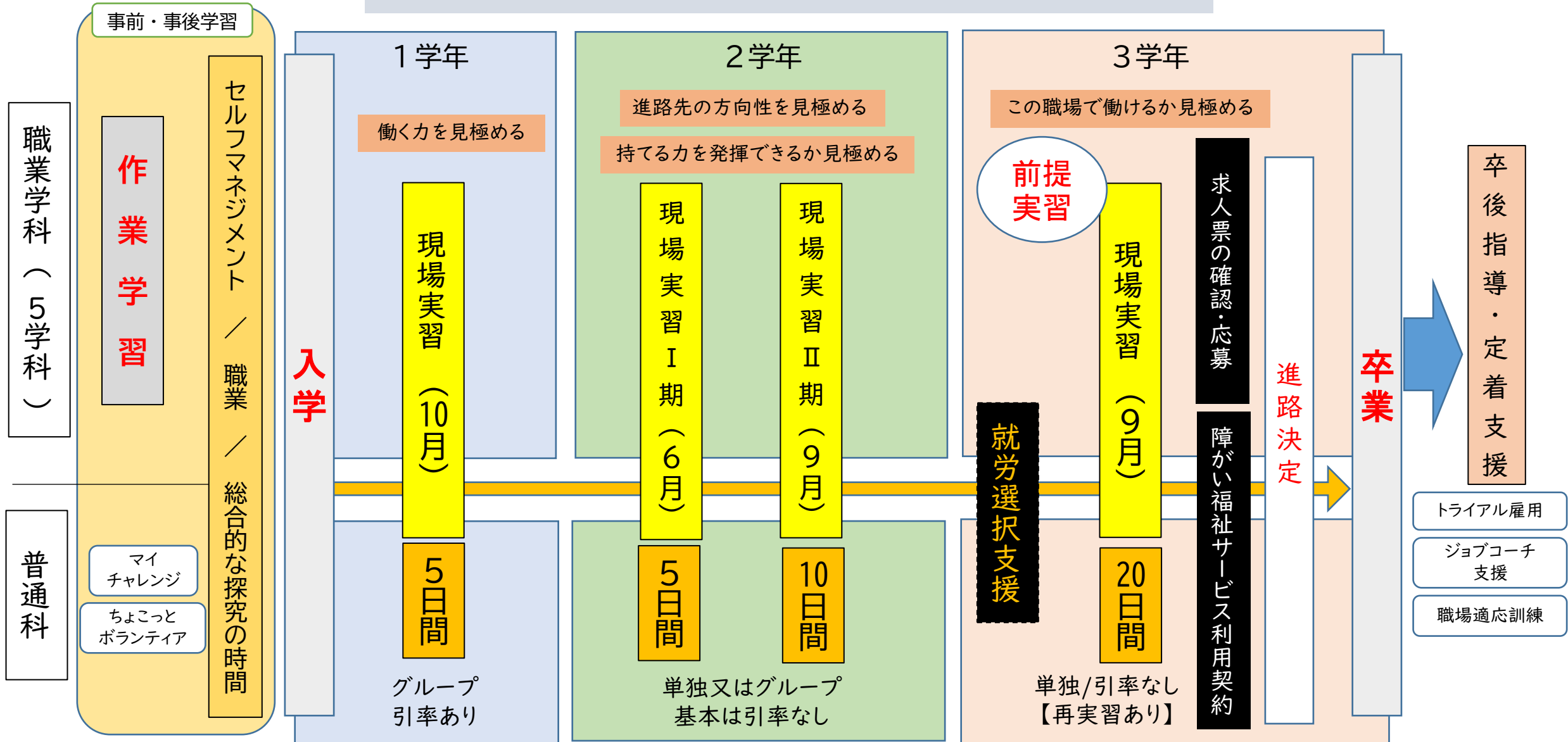
かいご きそ ぎじゆつ きっさ と く
介護基礎技術、喫茶サービスなどに取り組みます。



©tsurunoshien HY



進路決定までの取組 3年間の積み重ね ~現場実習~



注) 令和4年度より普通科は1学年、2学年で実施していた就業体験を、現場実習に変更しました。

高等部 卒業後の進路①

※本校ではハローワークや障がい者就業・生活支援センターと連携した進路指導を行っています。

就労選択支援事業 R7年10月から

高等部 卒業



一般企業（障がい者雇用枠）【就職】



・企業への就職者は基本的に障がい者雇用での就職となります。（一部例外のケースがあります）



就労継続支援A型事業所【就職】



・就労継続支援A型では、就労時間に応じた賃金の支給があります。最低賃金の保障があります。



就労移行支援事業所



・就労移行支援は原則2年以内に就労することを目指します。施設外での職場実習があります。



就労継続支援B型事業所



・就労継続支援B型では、作業工賃の支給があります。また、**就労アセスメントによる評価**が必要です。



進学



・進学は専門学校、高等専修学校への入学。事前に受験資格・入試方法などの確認が必要です。

高等部 卒業後の進路②

どのような仕事をしているのか？

一般就労（企業）

- ビル清掃業・施設清掃業
ビル内の清掃、ワックス掛け、窓クリーニングなど
- 介護補助（高齢者介護施設など）
室内清掃、食事の配膳など
- 流通業（スーパー、小売り店など）
デリカ（惣菜づくり）
品出し、バックヤード作業など
- 水産加工業（食品加工など）
工場内各工程での作業
- 溶接工 ○飲食業（調理補助）

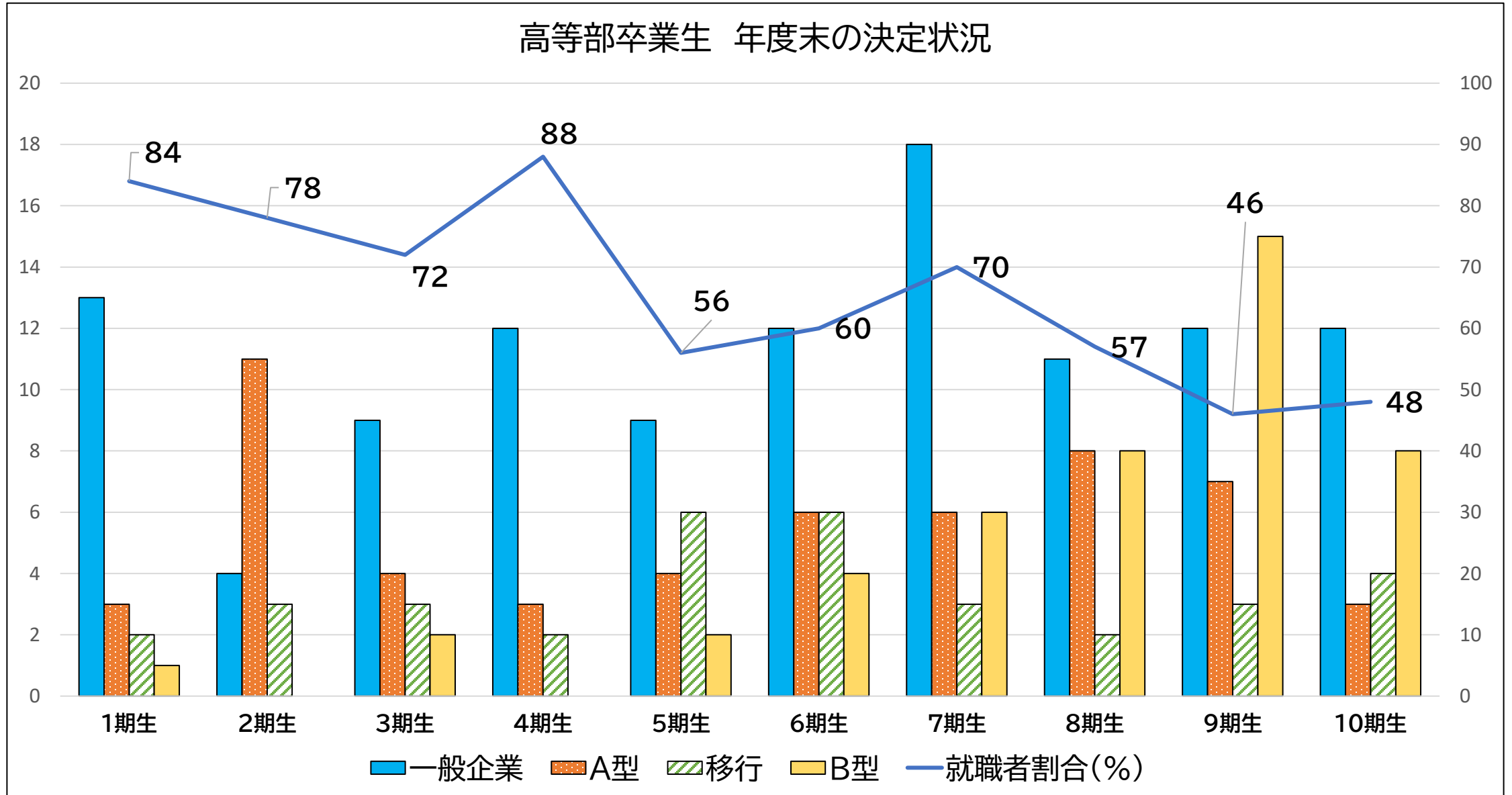
就労継続支援A型事業所

- パソコン入力
- ポスティング（広告配り）
- リサイクル解体、清掃など
- 食品加工
- 牧場内作業
- チラシ折り
- ※ 事業所設定の作業を行うのが基本

- ・釧路市及び近郊の町村での就労が多数を占める。在学中の居住場所から通勤するケースが多い。「地元（釧路）」で就職先を探すことは、自分の希望する職種がないことも想定しなければいけない。
- ・A型事業所の勤務時間は、1日2～3時間程度からスタートすることが多い。最低賃金の保障はあるが、時間給が多く、月の収入額は少ない。所得が希望どおりにならないこともある。

高等部 卒業後の進路③

高等部卒業生 年度末の決定状況



詳しい内容は令和7年度版教育相談資料をお読みください。

高等学校 教育相談資料2023

ほっかいどうくしろ つるの しえんがっこう
北海道釧路鶴野支援学校
こくぶん ぜんびやく ぜんしん えがはな
校訓 全力 前進 笑顔

平成26年4月に開校した聴覚障がい教育（幼稚園・小学部・中学部）と知的障がい教育（高等部）を行う特別支援学校です。
「自立をめざして明るく元気に努力し続ける人を育てる」ことを目標に取り組んでいます。



旧釧路西高校校舎を改修し開校
《釧路市大津波警報緊急避難施設》

増築棟：平成31年4月に完成
普通教室、情報ものづくり科実習室、
食品デザイン科厨房や加工室等を設置

高等部の沿革

平成26年度：環境・流通サポート科、福祉サービス科の2学科で開校
平成27年度：生活技術科を設置（現在の生産技術科）3学科となる
平成31年度：情報ものづくり科、食品デザイン科、普通科を設置、6学科となる
令和5年度：高等部在籍生徒数 合計118名（18学級）
開校して10周年を迎えました。（開校記念日：6月14日）

釧路鶴野支援学校高等部は《通学型》の学校です。
寄宿舎はありません/専用スクールバスはありません/自転車通学は禁止

高等部生徒は毎日、自宅から通学します。

北海道釧路鶴野支援学校Webページ
<http://www.tsurunoshien.hokkaido-c.ed.jp/>

教育相談・入学者選考検査の情報などが掲載されています。



《本校高等部についての説明資料》

- ・教育課程について
- ・学科設置について
- ・卒業生進路状況について
- ・入学者選考検査について など

令和8年度版は現在
制作中です。



©tsurunoshien HY

4 外部への支援、教育相談など

特別支援学校の「センター的機能」

〔センター的機能の具体例〕

- ① 小・中学校等の教員への支援
- ② 特別支援教育等に関する相談・情報提供
- ③ 障がいのある幼児児童生徒への指導・支援
- ④ 福祉、医療、労働などの関係機関等との連絡・調整
- ⑤ 小・中学校等の教員に対する研修協力
- ⑥ 障がいのある幼児児童生徒への施設設備等の提供



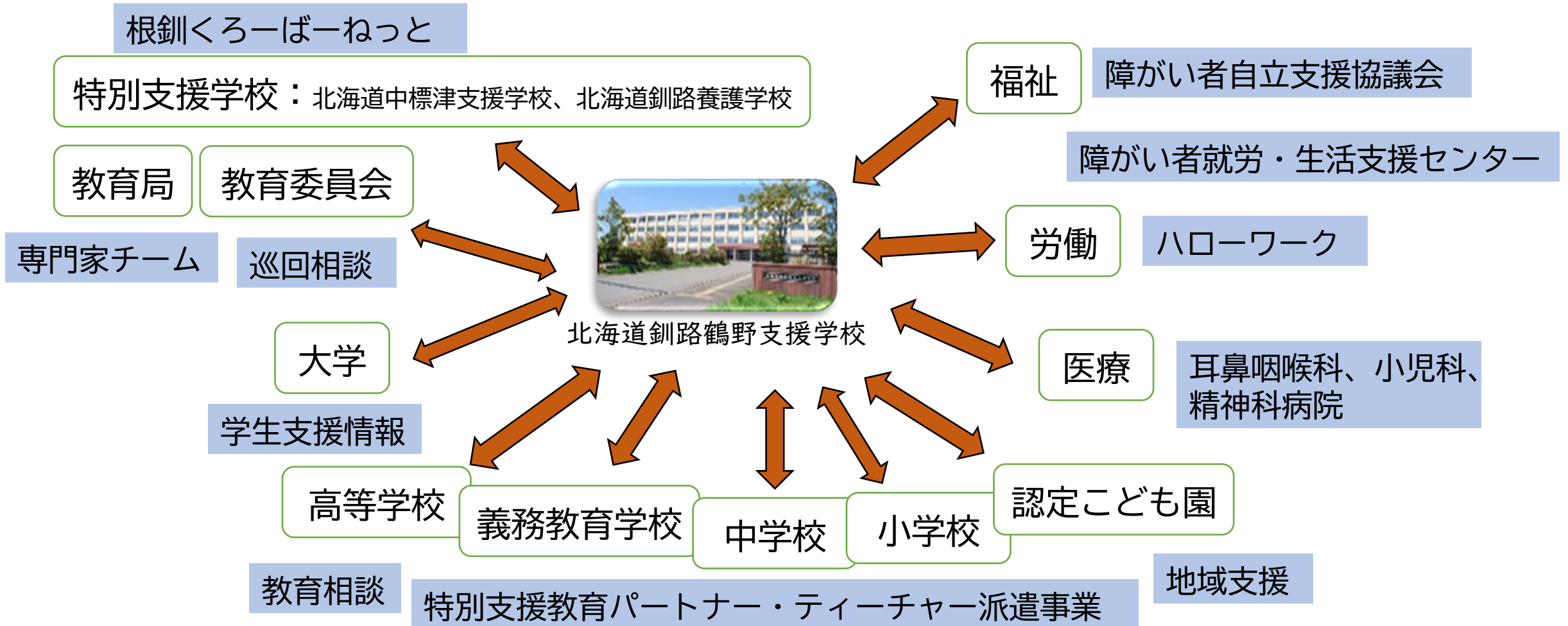
参考：https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/054/shiryo/attach/1285260.htm

学校教育法(昭和22年法律第26号)第8章 特別支援教育
第74条

特別支援学校においては、第72条に規定する目的を実現するための教育を行うほか、**幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は中等教育学校の要請に応じて、第81条第1項に規定する幼児、児童又は生徒の教育に関し必要な助言又は援助を行うよう努めるものとする。**

特別支援学校の「センター的機能」

北海道釧路鶴野支援学校の対応例



「特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業」について

平成20年4月から事業を開始

【学校への支援】

- ・個別の教育支援計画の作成、助言
- ・個別の指導計画の作成、助言
- ・幼児児童生徒の授業観察から指導方法の助言
- ・ユニバーサルデザインによる授業づくりの助言
- ・発達検査のデータの解釈、障がいの程度の説明
- ・療育手帳など手帳取得に関する情報提供
- ・福祉サービスなどの進路情報の提供
- ・支援機関の紹介、連携の支援 など

2名の専任コーディネーターが担当します。

聴覚障がい教育部門C○：土井

知的障がい教育部門C○：中野

令和7年度の実績
担当校数：36校
相談対応人数：89名

北海道釧路鶴野支援学校の支援の特徴

「聴覚障がい」の支援



「知的障がい」「発達障がい」の支援

令和8年度 特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業

重要

昨年度からの主な変更点

- ◆ 支援シートは、派遣要請前後でそれぞれ記載し、派遣元の学校へ送付をしてください。
- ◆ 小・中学校の通常の学級に在籍する児童生徒の支援に要する派遣については、研修動画及び資料等(※)を活用した授業改善に取り組み、管轄の教育局の指導主事によるオンライン等での指導・助言を受けて、学級全体への指導や支援の充実を図った上で、更に個に応じた支援が必要である場合に限ります。

※「ユニバーサル視点からの授業づくり」 URL:https://youtu.be/qFEz7jtZ7_4

「通常の学級で実践できる!みんなが『分かる』、『できる』授業づくり取り組み事例」(令和6年3月 北海道教育委員会)

URL:https://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/page_20240429033446/page_20250106023754

特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業実施要項(令和8年4月1日一部改正)

特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業実施細則(令和8年4月1日一部改正)

特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業 訪問での対応例

到着

出発

学校長へ
あいさつ



co.との
打ち合わせ
(日程など)

【授業観察】

対象
幼児児童
生徒の
授業観察



管理職同席のもと、
CO. 担任との相談、助言
関係者との話し合い等



「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を活用しましょう。
可能な限り、授業の様子や学習環境を直接観察することが必要です。

相談の
まとめ

事後の
まとめ作成・送付

校内支援委員会
を中心に
情報共有と
指導の改善

派遣要請連絡票／支援シート等の作成・送付

特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業 リモートでの対応例

派遣要請連絡票／支援シート等の作成・送付

接続

開始

終了

co.との
打合せ
(日程など)



事前の準備

相談の方法は内容に応じていろいろな対応ができます。御相談ください。

個別相談



ケース会議



個別の指導
計画作成の助言



- ・具体的な内容は支援シート等で事前にお知らせください。
- ・訪問時と同様に要請校で相談スケジュールの調整をお願いします。
- ・実施の際は、管理職の同席が必要です。

相談のまとめ

事後のまとめ作成・送付

「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を活用しましょう。
指導・支援の手立てを明確にし、様子を観察し、その変化を記録しましょう。

校内支援委員会
を中心に
情報共有と
指導の改善

「特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業」について



<http://www.clover-net.hokkaido-c.ed.jp/>

根釧くろーばーねっとWebページで
関連資料がダウンロードできます。
御活用ください。

The screenshot shows the homepage of the Clover-net website. At the top, there is a dark blue header with the text "根釧くろーばーねっと" on the left and "ログイン" on the right. Below the header is a large banner with a four-leaf clover logo (green, yellow, blue, grey) and the text "根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会" and "「根釧くろーばーねっと」 since 1999". The main content area is divided into two columns. The left column contains a navigation menu with items: "アクセスカウンター" (008044), "検索ボックス" (with a search input field and a magnifying glass icon), "メニュー" (with a "ホーム" link), and "リンクリスト". The right column contains the text "事務局より" followed by the organization's name and a detailed description of its activities and services. At the bottom of the right column, there is a star icon and text about the current fiscal year's representative school and contact information.

根釧くろーばーねっと

ログイン

根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会
「根釧くろーばーねっと」 since 1999

アクセスカウンター 事務局より

008044

検索ボックス

フリーワード

メニュー

ホーム

リンクリスト

根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会 「根釧くろーばーねっと」
私たちは、根室・釧路管内の特別支援学校（北海道釧路養護学校・北海道釧路鶴野支援学校・北海道中標津支援学校）が連携して平成11年から活動を行っている組織です。教育・保育・療育・医療・福祉・労働機関などの皆様と連携し、幼児児童生徒の支援を行っています。
「根釧くろーばーねっと」では、特別支援教育に関わる相談をお受けしています。御相談の内容に対応できる適切な支援先（学校・関係機関）へつなげます。どんな小さなことでも構いません。お気軽に御相談ください。相談については3校のどこでも受付けています。各校の連絡先にお知らせください。

★「根釧くろーばーねっと」事務局校について★
令和8年度は「北海道釧路鶴野支援学校」が担当します。
【連絡先】北海道釧路鶴野支援学校 TEL 0154-57-9011（代表）
担当：教頭 高橋 利典

その他の外部支援

(1) 地域支援旅費による対応

各学校等からの要請により、本校の特別支援教育コーディネーターを派遣します。
個別の教育支援計画の作成や授業づくりの支援を行います。

◆要請する側の旅費負担での対応も可能です。

※パートナーティーチャー派遣とは別の対応になりますので御注意ください

(2) 研修会講師の対応

各学校等からの要請により、本校の特別支援教育コーディネーターを派遣します。

◆基本的には主催者の講師旅費について御負担をお願いしています。

(これまでの実績:各市町村の教育関係研究会、学校単位の研修など)

(3) 関係機関との連携

地域の福祉機関との連携を深めるため「釧路市障がい者自立支援協議会」に参加しています。

(参加部会) ・進路指導担当は「雇用就労部会」「生活部会」など

・特別支援教育コーディネーターは「教育療育部会」など

教育相談について

(1) 教育相談(一般の相談:発達に関する相談など) 【予約制】

本校へ来校していただきます。
まずは、お電話で年齢や学年、具体的な状況についてお知らせください。

連絡先:本校各部門の教頭まで TEL 0154-57-9011(代表)

(2) 高等部進学に関する教育相談 【9月~12月に実施】

中学校・義務教育学校3学年を対象とした**入学者選考検査に向けての相談**です。
実施については本校Webページでお知らせします。
その他の学年は実施しません。授業公開Dayなどを御活用ください。

連絡先:高等部教頭まで TEL 0154-57-9011(代表)

令和8年度（2026年度）

授業公開・見学の予定

10月2日（金）午前
「学校見学会」

来校による校内見学
【定員制】



6月・9月の午前に計2回
【計画中】

放課後等デイサービス
事業所向け学校見学会

（来校による校内見学）
【定員制】

【来校による学校見学について】

まずは、お電話で「学校を見学したい」とお伝えください。

なお、行事予定などで対応ができない日もありますので事前に調整し、対応を決定しています。

連絡先：本校各部門の教頭まで
TEL 0154-57-9011（代表）

中学生の進学に関わる相談・見学は別途対応します。
（中1・2年生対象 授業公開Dayなどを利用してください）

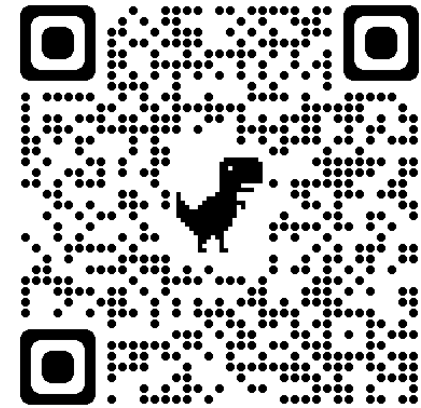
質疑応答



参加者アンケートに御協力ください



右の二次元コードから
Googleフォームに
接続し、御回答ください。



本日は、お忙しい中、御参加ありがとうございました。